

<b>オキサジクロメホン・ピラクロニル・ピラゾスルフロンエチル・ベンゾピシクロン水和剤 シリウスエグザ顆粒</b>	<b>取扱メーカー：</b> 日産 <b>原体メーカー：</b> 全農，協友アグリ，日産， エス・ディー・エス
<b>成分：</b> オキサジクロメホン〔オキサジノン系 PRTR・1種〕…5.0% ピラクロニル……………25.0% ピラゾスルフロンエチル〔スルホニルウレア系〕…3.75% ベンゾピシクロン〔ピシクロオクタン系〕……………25.0%	<b>性状：</b> 淡褐色水和性細粒 <b>毒性：</b> 普通物 <b>消防法：</b> —

### 【品目特性】……………

●シリウスエグザ1キロ粒剤／ジャンボ／フロアブルの項参照。

### 【使用上のポイント】……………

- 共通注意事項の5，水稲除草剤散布 使用上のポイントを参照。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので，ノビエ2.5葉期までに時期を失しないように散布する。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレがあるので，必ず適期に散布するように注意する。

雑草名	散布適期
ホタルイ ウリカワ ヘラオモダカ ミズガヤツリ	2葉期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生始期まで

### 【薬効・薬害等の注意】……………

- 共通注意事項の5，水稲除草剤散布 薬効・薬害等の注意を参照。
- 適用作物（水稲）の薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 適用外作物（いぐさ，れんこん，せり，くわい）への薬害などの注意は「薬害注意事項解説」を参照。
- 水口施用の場合は顆粒のまま顆粒水口施用専用袋を使用して水口に施用し，流入水とともに水田全面に拡散させる。施用後田面水が通常の湛水状態（水深3～5cm）に達した時に必ず水を止め田面水があふれ出ないように注意し，施用後7日間は落水，かけ流しはしない。
- 直播水稲に使用する場合は，薬害をさけるため，稲の1葉期以降に使用し，稲の根が露出している時の使用はさける。

### 【安全対策上の注意】……………

- 蚕に対して影響があるので，周辺の桑葉にはかからないようにする。
- 藻類に影響を及ぼすので，使用时並びに使用後も注意。
- 散布器具・容器の洗浄水及び空容器は適切に処理する。



【適用と使用方法】 .....

作物名	適用雑草名	使用時期	10 a 当り使用量		使用方法	本剤の 使用回数
			薬量	希釈水量		
移植水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヘラオモダカ ヒルムシロ セリ	移植直後～ ノビエ2.5葉期 但し、 移植後30日まで	80g	500 ml	湛水散布	1 回 ※
				－	顆粒水口施用	
直播水稻	一年生雑草 マツバイ ホタルイ ウリカワ ミズガヤツリ ヒルムシロ セリ	稲1葉期～ ノビエ2.5葉期 但し、 収穫75日前まで		500 ml	湛水散布	
				－	顆粒水口施用	

※オキサジクロメホンを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ピラクロニルを含む農薬の総使用回数 : 2回以内

※ピラゾスルフロンエチルを含む農薬の総使用回数 : 1回

※ベンゾピシクロンを含む農薬の総使用回数 : 3回以内